

# 花だより

No.47

2024年7月10日発行  
発行：長後花いっぱい運動推進委員会  
発行責任者：小菅好子  
問合せ先：  
長後市民センター地域づくり担当  
0466 (44) 1622



長後産

## ポピー満開

### 「第16回花フェスタ」

晴天に恵まれた5月11日(土)花の広場で開催。児童クラブの子どもたちが作成した「花フェスタ」看板が人目を引いた。

今年は「長後産」にこだわった野菜、パン、カフェ、キッチンカーが参加し賑わった。ポピーの摘み取り、バルーンに親子で楽しみ、子ども達のけん玉発表に大きな拍手。

苗販売は地域の人や花ボランティアが育てた珍しい苗が並び喜ばれた。

協力いただいた地域の人、ベトナムの青年達ありがとうございました。



キッチンカー



バルーンはいつも人気!



うさぎ・菜の花児童クラブの力作の看板



生活環境協議会  
草木灰の無料提供



水たまりを修正  
ベトナムの青年  
達とセンター長



# 元気な苗は土づくりから

Q 良い土って？

- A・植物の根がよく張れて、通気性、水はけ、水持ちがよく肥料分が十分に蓄えてある土。
- ・種まき、植え付けの1週間前に元肥や堆肥などを土に混ぜる。
  - ・スギナ、オオバコ、タンポポ、ドクダミが生えているのは土が酸性なので苦土石灰をまき、すき込んで2週間は置く。
  - ・石灰と堆肥は一緒にまかない。

Q 堆肥とは？

A・動植物などの有機物（落ち葉や樹皮、家畜のふん、生ごみなど）を微生物が分解し発酵したもので、古い土を良い土に改良、土壌の微生物を増やしたり肥料分を補う事ができる。

Q 古い土を再生するには？

- A
- ①  新聞紙などを広げ、プランターや鉢の土をひっくり返して土を出す
  - ②  古い根を取り除き、虫の卵やくずをふるいにかけて捨てる
  - ③  太陽に当てて乾かす
  - ④  天日干した土に市販の培養土やマグアンプKなどを入れ、よく混ぜあわせて使う

お知らせ

バスケット寄せ植え講習会  
12月予定  
ふるさとまつりで見本展示



一緒に活動しませんか  
花のボランティアさん募集中

申し込み  
長後市民センター地域づくり担当  
電話0466(44)1622

## 令和5年度長後花いっぱい運動推進委員会活動報告

令和5年

- 4月・令和5年度総会
  - ・花の広場定例作業
- 5月・第15回「花フェスタ」
  - ・花の広場定例作業
- 6月・「長後駅東口花壇管理協力団体」代表者会議
  - ・花の広場定例作業
  - ・長後駅東口花壇苗植栽「市まちづくり協会」に協力
  - ・市民センター北側広場花壇苗植栽
- 7月・「花だより」第46号発行
  - ・花の広場定例作業
- 8月・花の広場定例作業
- 9月・花の広場定例作業

令和5年

- 10月・市民センター北側広場花壇苗植栽
    - ・花の広場定例作業・ご苦労さん会
    - ・花の広場ポピー種まき
    - ・バンドルズ・香り袋作成
    - ・「ふるさとまつり」参加花苗販売
    - ・視察研修「国営ひたち海浜公園」
  - 11月・長後駅東口花壇苗植栽「市まちづくり協会」に協力
    - ・市民センター北側広場花壇苗植栽
  - 12月・長後中隣接花壇苗植栽、生徒参加
- 令和6年  
1月～3月・委員会

編集後記

今年の5月頃は夏日の次の日は冬に逆戻り、を繰り返して体調管理も大変でした。台風のような異常な雨の降り方もあたりまえになってしまい、太陽フレアとやらで、北海道や北陸ではオーロラが現れた。「恐るべし」自然現象。  
(遊)